



衆議院各委員会にて質問



第196回通常国会も会期末に近づいております。

本国会では、2月23日の予算委員会第8分科会、5月2日厚生労働委員会、5月18日環境委員会にて質問の機会をいただきました。5月2日は働き方改革関連法案について、看護職の労働環境改善に向け、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を求めました。また看護師確保等基本指針が94年に策定されてから一度も改定されていないことを踏まえ、夜勤負担軽減に向けた数値目標の記載などの改定が必要だと訴えました。5月18日は気候変動法案について、気候変動と安全保障との関係についてお尋ねしました。

私は看護職の代表であると言う自負のもと、看護職の名誉と誇りを守る責務があると考えております。5月16日厚生労働委員会において、ある医師出身の野党議員の質問の中で「タスクシフティングを進めても看護師はやってくれない」という、誤解を招きかねない発言がありました。看護職は、チーム医療のキーパーソンとして専門性を発揮しながら役割分担を担い、より良い医療提供に貢献していることは周知の事実です。直ちに抗議したのは言うまでもありません。

これからも皆さまにご指導いただきながら、現場の声を大切に、看護の代表として頑張ってまいります。

5月17日自民党一億総活躍推進本部 就労困難者支援ソシヤル・ファームの推進プロジェクトチームを座長として開催

京都・西院の人気ステーキ井店「佰食屋（ひやくしよくや）」のオーナー中村朱美様に、事業内容についてご説明いただきました。

従来の飲食店の常識にこだわらぬユニークな工夫と柔軟性ある勤務形態を打ち出し、シングルマザーや介護中の方々の働きづらさを抱えている人たちの就労支援に取り組みしています。

働き方を「RE-ENGINE」して、誰もがより健康で活躍できる社会づくりを発信してまいります。



政府役職、主な自民党役職および参加議員連盟・勉強会

- 厚生労働委員会 ○環境委員会 ○消費者問題に関する特別委員会
- 党待機児童問題対策特命チーム座長 ●一億総活躍推進本部 就労困難者支援PT座長
- 党新聞出版局長 ●京都府連女性局長
- ・ソシヤル・ファーム推進議連事務局長 ・女性医療職エンパワメント推進議連会長補佐 ・自由民主党看護問題対策議連 ・無電柱化推進議連 ・児童の養護と未来を考える議連 ・永田町子ども未来会議 ・伝統と創造の会 ・歯科口腔医療勉強会 ・全日本不動産政策推進議連

主な資格・経歴

- 看護師、保健師、養護教諭二種免許 ●フェリス女学院大学文学部国文科卒
- 慶應義塾大学看護医療学部卒 ●大学病院看護師 ●日本看護協会広報部、政策秘書室長
- 政策研究大学院大学 医療政策短期特別研修 修了

関わった主な法案

- 児童福祉法改正(特別養子縁組あっせんについて) ●障害者総合支援法改正(【医療的ケア児】を法律に明記)
- ホームレスの自立支援法改正 ●食品ロス削減推進法

オフィシャルページのご案内!



「きむやよ」の日頃の活動を掲載しております。フェイスブック、インスタグラムでは「木村やよい事務所」で。ツイッターでは「木村やよい」でお願いいたします。また、ホームページも開設しております。http://www.kimuyayo.jp/

FBはQRコードをご利用ください。

